



# 東京少年少女合唱隊



## 芸術総監督おすすすめコメント

東京少年少女合唱隊は現在世界で最も評価されている日本の合唱団だと思います。信頼を寄せる欧米のプロデューサーや指揮者が数多くこの合唱隊を起用し、大人でも緊張して口から心臓が出そうな場面で彼らが立派に歌声を響かせる場面を何度も目の当たりにしてきました。例えばバッハの「マタイ受難曲」、マーラーの「交響曲3番」をはじめ、クラシックの作品で“子どもの合唱”と指定されている箇所は大体が演奏の出来、不出来を左右するほどとても重要な場合が多いのですが、東京少年少女合唱隊はどんなシビヤな場面でも平気な顔をして心臓ではなく(笑)素晴らしい歌声を口から発してきました。ヨーロッパの教会やコンクールで、ローマ法王の前でもそうだったわけです。今回その歌声をこの劇場で皆さんにお届けできることを心から嬉しく思います。ご来場をお待ちしております。

東海市芸術劇場芸術総監督 安江正也

## 東京少年少女合唱隊 *The Little Singers of Tokyo*



©LSOT

ヨーロッパの伝統音楽に基づく音楽教育を目的とする日本初の本格派合唱団として1951年設立。グレゴリオ聖歌から現代作品までレパートリーは幅広く、松平頼暁、一柳慧、細川俊夫等への委嘱作品も数多い。6歳から14歳までの基礎クラスから15歳から19歳までの演奏グループの他、隊出身で構成する成人グループまで幅広い年齢層で活動をしている。年2回の定期公演の他、1964年の訪米以来海外公演は33回を数える。国内外のオーケストラ、オペラ劇場との共演も多く、C.アハド指揮ベルリン・フィルをはじめ近年ではF.ルイーゼ指揮N響、R.ムーティ指揮東京・春・音楽祭で共演し高い評価を得た。2016年創立65年を迎え、周年プロジェクトの一環でマカオ公演とイタリア公演を実施。サン・ピエトロ大聖堂にてフランシスコ・ローマ教皇による新年ミサで全世界の聖歌隊と共に平和祈願を捧げた。

### 常任指揮者・芸術監督 長谷川久恵 *Hisae Hasegawa*

東京少年少女合唱隊の常任指揮者。主催公演並びに海外公演を牽引する傍ら、国内外のオペラ・オーケストラ等の外部公演にてコーラスマスターを数多く歴任。近年混声合唱曲にも対応する「コールスLSOT」や声楽アンサンブル「Vintage Voice of LSOT」を組織し、幅広い演奏活動を展開。国内外の合唱コンクールの審査員や合唱祭などでも講師を務める。



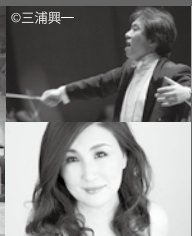
©LSOT

### ピアノ 住江一郎 *Ichiro Suminoe*

1979年パリ・エコール・ノルマル音楽院入学。'81年パリ・クロード・カーン国際ピアノコンクール第2位入賞。エコール・ノルマル音楽院審査員全員一致の首席卒業。'82年パリ・サル・コルトにてリサイタル。'86年桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻首席卒業。御前演奏。'92年、東京文化会館小ホールにて第1回リサイタル。東京、佐賀で数多くリサイタルを行う。また、テレビドラマの指導・吹き替え、CM作品への出演、NHK-TV、NHK-FM出演、邦人作品のソロ歌曲、合唱伴奏を行っている。'06年、洗足学園音楽大学主催Senzokuマスターズコンサートとしてリサイタル開催。神谷郁代、樋口恵子、弘中孝、井口愛子、中島和彦、大島正泰、藤井一興、ジェルメヌ・ムニエの各氏に師事。現在、聖徳大学教授。洗足学園音楽大学ピアノコース講師、PIARAピアノコンクール九州地区審査員、PTNA全日本ピアノ指導者協会正会員、JPTA日本ピアノ教育連盟会員、カワイ楽器製作所カワイミュージックスクール表参道店受験科講師。



## 劇場インフォメーション



©三浦興一

～ひとつくりパートナーシップ・シリーズ～

### 名フィル・ニュー・イヤーズ・コンサート2019

2019年1月5日(土)15:00開演  
東海市芸術劇場 大ホール

S席4,500円/A席4,000円/小中高生1,000円  
発売日:[先行]9月15日(土) [一般]9月22日(土)

出演

梅田俊明(指揮)  
田崎尚美(ソプラノ)  
江原陽子(司会)  
名古屋フィルハーモニー交響楽団